

平成23年度の事業報告書  
(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

NPO法人 自然再生センター

1 事業の成果

以下の事業を実施した。

中海自然再生協議会の事務局として、6回の協議会を開催した。協議会では、5つの推進の柱を設定し、現状で実施可能かつ期待できる4つの個別事業実施計画を整理し、第一期実施計画を作成した。(4月30日現在、提出中) また、宍道湖・大橋川では自然再生に関わる事業に取り組み、さらに、中海では浚渫窪地埋め戻しの取り組みや藻刈り事業では多くの親子連れと資源循環について取組んだ。

2 事業実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	具体的な事業内容	(A) 実施日時 (B) 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象の範囲 (E) 人員	収支予算書の事業費の金額 (円)
自然再生協議会の支援事業	第三期中海自然再生協議会の運営事務など	(A) 5月～3月 (B) 中海周辺 (C) 20名	(D) 協議会関係者 (E) 82名	900,000
米子湾・中海自然再生に関わる事業	中海自然再生支援事業に関する業務 中海自然再生エコマップ	(A) 11月～3月 (B) 中海周辺 (C) 3名	(D) 中海周辺 (E) 不特定多数	2,155,000
	中海干拓(弓ヶ浜)承水路を対象とした自然再生事業の計画と推進	(A) 4月～3月 (B) 米子市・境港市 (C) 10名	(D) 中海周辺 (E) 不特定多数	
	彦名・安倍地区を対象とした自然再生事業の計画と推進とそのための調査	(A) 4月～3月 (B) 米子市 (C) 10名	(D) 中海周辺 (E) 不特定多数	
中海浚渫窪地環境修復事業	中海の浚渫窪地の環境修復のため埋め戻し方法や環境改善技術について調査研究	(A) 随時 (B) 中海 (C) 8名	(D) 中海周辺 (E) 不特定多数	1,750,000
宍道湖の自然再生に関わる事業	宍道湖の自然再生に関わる事業	(A) 随時 (B) 大橋川周辺・宍道湖西岸十四間川 (C) 10名	(D) 大橋川・宍道湖周辺 (E) 100名	100,000
飯梨川流域の自然再生に関わる事業	飯梨川流域の保全、河川敷整備	(A) 5月～10月 (B) 安来市 (C) 160名	(D) 安来市、松江市、東出雲市 (E) 不特定多数	480,000
自然再生に関わるコンサルタント業	島根大学などの教員のノウハウを活用したコンサルタント	本事業年度は実施せず		0
自然再生に関わる研修事業	中海・宍道湖を活用フィールド研修事業	(A) 8～10月 (B) 中海周辺 (C) 10名	(D) 中海周辺 (E) 不特定多数	

自然再生に関わるインターンシップ事業	中海・宍道湖を活用した学生による環境学習の実践	本事業年度は実施せず		0
自然再生・水質浄化に関わる技術評価・認定作業	技術評価・技術認定への依頼を受けて実施する	本事業年度は実施せず		0
緑化に関わる事業	屋上緑化等の普及	本事業年度は実施せず		50,000
水質浄化関連事業	大苧バイオガーデンの管理	本事業年度は実施せず		0
自然再生に関わる情報交流事業	弓浜承水路	(A) 8～11月 (B)江島(大根島) (C)20名	(D) 中海周辺 (E)不特定多数	500,000
流域圏での資源循環に関わる事業	海藻の回収による堆肥化と効果の確認(藻の回収事業)	(A) 8月～3月 (B) 中海周辺 (C)20名	(D) 宍道湖及び中海周辺住民 (E) 不特定多数	6,030,000
	飯梨川河川敷牧草栽培	(A)5月～11月 (B)飯梨川河川敷 (C)50名	(D)安来市、松江市、東出雲市、米子 (E)不特定多数	2,965,000
	中海の食を広めよう会	(A)6月～3月 (B)中海周辺 (C)10名	(D) 中海周辺住民 (E) 200名	200,000
各種イベント事業	環境学習等交流事業	(A)随時 (B)中海周辺 (C)20名	(D) 宍道湖及び大橋川中海周辺住民 (E) 延べ300名	200,000
広報・出版・インターネット活用事業	自然再生センターニュースの発行、ホームページ、パンフレット作成	(A) 随時 (B) 自然再生センター (C)2名	(D) 不特定多数 (E)不特定多数	50,000

(2) その他の事業

事業名	具体的な事業内容	(A) 実施日時 (B) 実施場所 (C)従事者の人数	(D) 受益対象の範囲 (E) 人員	収支予算書の事業費の金額(円)
特産物即売場の開設	中海及びその流域の特産物を販売関連	本事業年度は実施せず		0